

## 第 2 回

世田谷区本庁舎等整備に係る区民利用施設  
総合運営計画検討委員会 資料

# (1) 第1回検討委員会での 意見交換について

# (1) 第1回検討委員会での意見交換について

## ■いただいたご意見について

第1回検討委員会でいただいたご意見につきまして、以下のとおりまとめさせていただきました。

1	全体方針や運用に関するご意見	次ページより一問一答形式で回答いたします
2	区民交流スペースにおける設計への反映結果	(2) 区民交流スペースの設計への反映状況において、「区民交流スペースの運用に関する検討会提案書（令和元年9月）」でのご意見が、どのように反映されたかご説明します
3	施設利用に関するアイデアやご意見	事前にお送りしたワークシートに、アイデアや検討事項として記載させていただきました

# (1) 第1回検討委員会での意見交換について

## ■全般

- 令和元年の「区民交流スペースの運用に関する検討会」の意見が、設計のどこに反映されたのか、されなかったのか、それを踏まえた上で良き運用を考えたい
- 令和元年の「区民交流スペースの運用に関する検討会」の意見がどのように設計に反映されたのかわかる資料と、意見を落とし込むためのフォーマットを元に、空間の性格を把握した上で議論したい
- 平成30年の「本庁舎等整備（区民交流機能）に係るワークショップ」、令和元年の「区民交流スペースの運用に関する検討会」は非常に注目されており、参加者へどの程度フィードバックされているのか気になっている
- 令和元年の「区民交流スペースの運用に関する検討会」の意見がどのように設計内容に反映されたのか、そのギャップを把握し、その上で検討に向けての議論をしてきたい

**A** 事前にお送りした資料を元に、この後事務局よりご説明します。

# (1) 第1回検討委員会での意見交換について

## ■全般

- 第1回検討委員会は説明の時間が長かったので、今後の会議では議論の時間を多く取っていただきたい

A 前回は第1回目ということもあり、これまでの検討経緯や設計内容を共有させていただきましたが、今後は計画策定に関して皆様の意見をお伺いする機会を多く設定いたします。

- 近隣地域との連携について、検討範囲に含めていただきたい
- 基本構想の検討時にも周辺地域との連携について、歴史的施設との兼ね合いやグリーンインフラとの関連などは議論に挙がっていたので、今回の検討委員会でも引き続き議論していきたい。

A 基本方針や活動計画を検討する際に、近隣地域との連携も視野に入れて議論していただくようにいたします。

# (1) 第1回検討委員会での意見交換について

## ■全般

- 区民意識の醸成のため、検討委員会の様子をオンライン配信していただきたい

オンライン配信は、字幕やカメラワークなど視聴側にとって  
A 見やすい環境の確保が難しいため、代わりに会場での傍聴を実施できるように調整し、検討委員会についての周知を図っていきます。

---

## ■区民利用施設（全般）

- 周辺との一体的な利活用にも関わるが、シェアサイクルやスクーターなど、時代に応じた移動手段の変遷にフレキシブルに対応できるか

A シェアサイクル等のポートについては、区役所西通り（154号線）に面した敷地への設置を検討しています。

---

# (1) 第1回検討委員会での意見交換について

## ■区民利用施設（全般）

- 検討していく上で、「備品」とはどこまでの範囲か

工事で設置しない、テーブルや椅子、パーテーションなどは  
A 「備品」となります。なお、屋上庭園のベンチや日陰棚などは、  
工事で設置します。

---

- 検討委員会の中で話される内容の中で、設計検討に間に合う部分は  
設計者との話し合いにフィードバックしていただきたい

全工期の設計図（発注図）は施工者選定時の入札実施時に提示  
しており、契約金額や資材等手配、施工スケジュールの根拠に  
なっております。  
A 今後よりよい施設運営に向けて、検討委員会やWSにおける  
議論の中で、設計図に関わる提案がなされた場合、施工者、  
設計者と協議しながら反映の可能性、代替案など、  
回答してまいります。

---

## (2) 区民交流スペースの 設計への反映状況

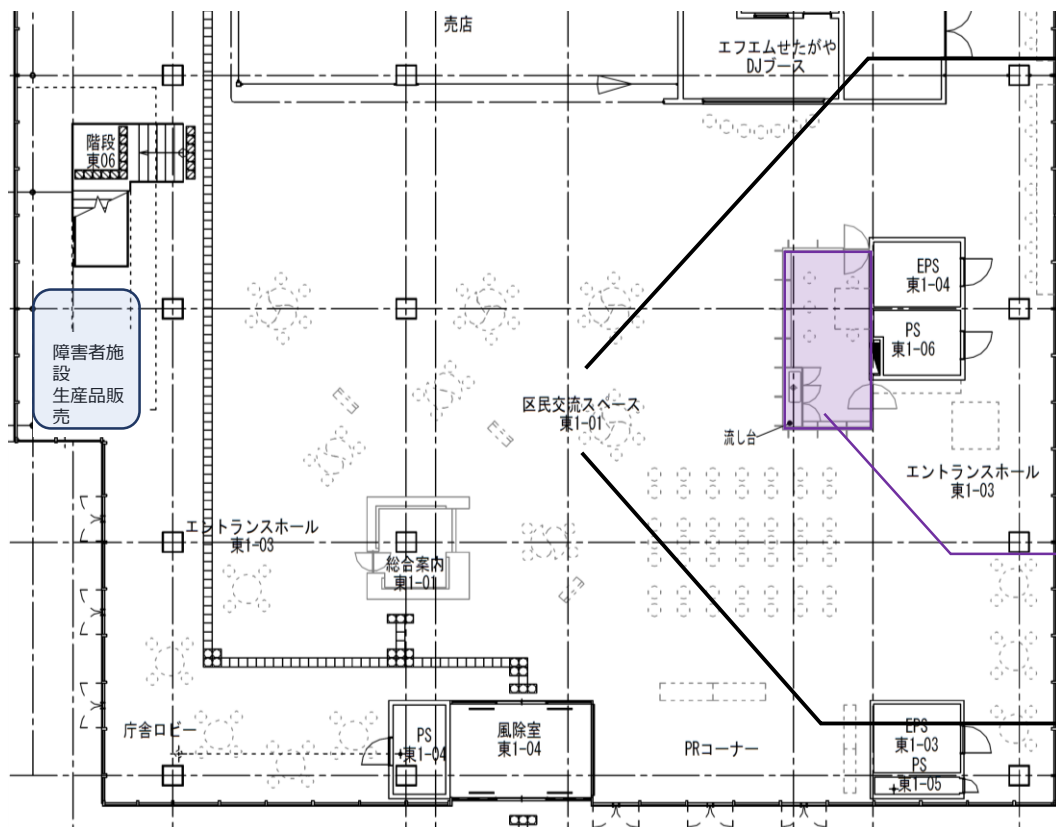


# (2) 区民交流スペースの設計への反映状況

## ■区民交流スペース等設計概要

～「区民交流スペースの運用に関する検討会提案書（令和元年9月）」を踏まえた区民交流スペース等の設計について～

区民交流スペース（東2期棟1階 南側）



※各区民交流施設に記載の机や椅子はスケール感をわかりやすくするため、レイアウトしています。  
具体的な什器や備品は今後検討します。

### 【提案書 ～壁等の設え～】

P.6 空間的にも機能的にも「ひらかれ、みえる」 区民交流スペースは、壁等の配置がなく、空間的に「ひらかれ、みえる」設計がされているが、機能的にもそれが望まれる。市民活動団体のためだけに使う場ではなく、同団体が利用するならば、活動を一般利用者にオープンに見せることが必要である。結果、刺激を与えると共に、支援を受け、新しい繋がりを生む「ひらかれた」場となる。

P.8 ふらっと来た人でも利用できる 機能的に、開かれ・見えることが大事である。

P.9 空間的に「ひらかれ、みえる」ことが重要である。壁などの境目がなく、外と内に連続性があると誰でも入り易くなる。

P.10 企画・催しの実施（日常と非日常） 空間的・機能的に「ひらかれ、みえる」ことにより、通りがかりの人にも見てもらえる効果が期待できる。

P.11 機能性とシンボル 固定式のスクリーンなど、かえて使いにくく、制限になったり邪魔になる。

⇒周囲をガラス貼りにするとともに、壁等を設置しない、明るく開放的な空間。  
また、ピロティ側、広場側に扉を設置し、一体的な利用が可能につくりとした。  
⇒場所を選ばず、スクリーンを天井から垂らすことが可能。

### 【提案書 ～シンク付きカウンター～】

P.9 水場、水が使える

P.10 コンシェルジュ

P.11 バーカウンターはシンボル性がある（マスターやママがいる、人を繋ぐ）

⇒カウンターのほか、流し台を設置。

### 【提案書 ～照明・素材～】

P.9 役所っぽくないこと 役所っぽくないイスやテーブル、照明の工夫や自然素材などにより、世田谷を表現することが必要である。

⇒格子天井の枠内に照明を設置しつつ、格子にダクトレールと可動式のスポットライトを設置。展示等に合わせてスポットライトの位置を調節可能。

⇒総合案内や流し台のあるカウンターは木製とする。

### 【その他】

・Wi-Fi利用可能。

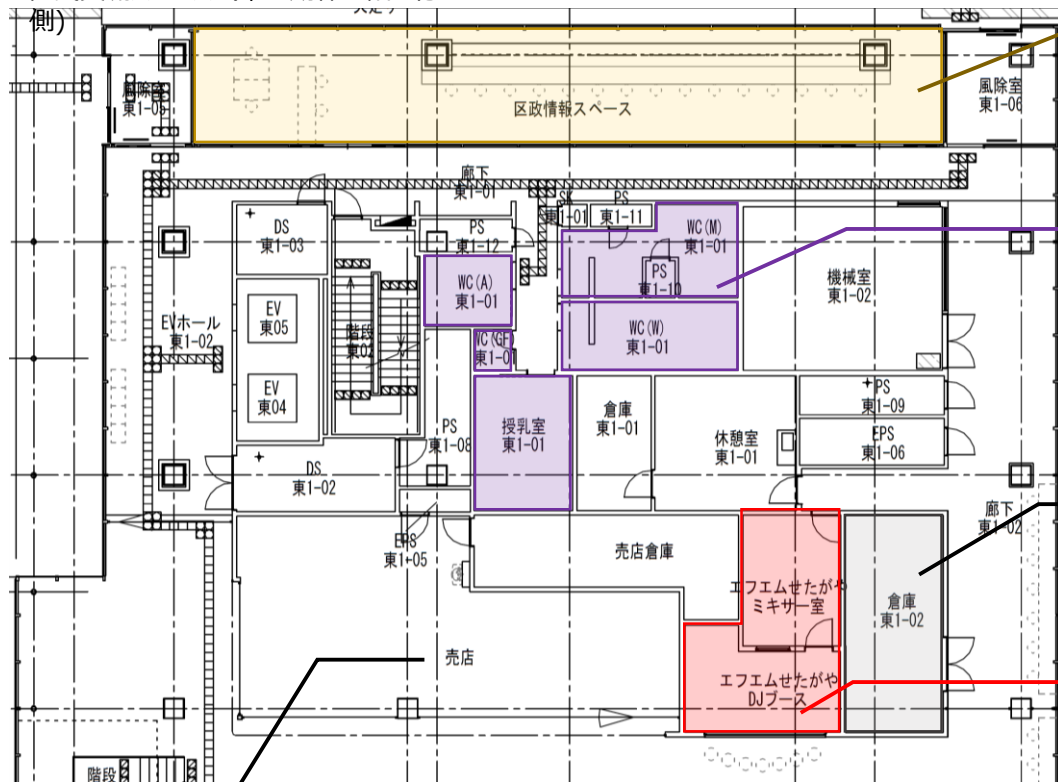
・障害者施設生産品販売のため、可動式ワゴンを階段脇に設置予定。

# (2) 区民交流スペースの設計への反映状況

## ■区民交流スペース等設計概要

～「区民交流スペースの運用に関する検討会提案書（令和元年9月）」を踏まえた区民交流スペース等の設計について～

区民交流スペース（東2期棟1階 北側）



【区政情報センター】  
⇒東2期棟北側に、現状と同面積で設置。

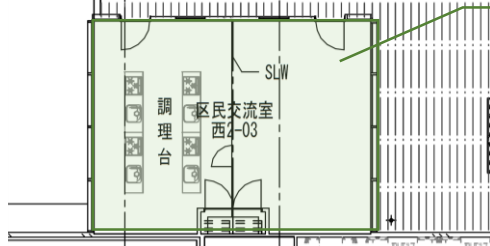
【トイレ】  
⇒東2期棟1階のトイレエリアには、男性用・女性用トイレのほか、バリアフリートイレ（ユニバーサルシート、オストメイトあり）、男女兼用トイレ、授乳室を設置。  
また、東2期棟2階のトイレは、男性用・女性用トイレのほか、バリアフリートイレを設置。

【倉庫】  
⇒区民交流スペースに配置する椅子等の什器の搬出入に考慮し、区民交流スペースに隣接して設置。

【エフエム世田谷】  
⇒三軒茶屋キャロットタワーのエフエム世田谷を移設。  
⇒当初、中庭広場に面した位置を予定していたが、広場からのEVの視認性を考慮し、当該位置に設置。

【売店】  
⇒コンビニを想定。

区民交流室（西3期棟2階 キッチン付き）



【キッチン】  
⇒キッチンは、包丁等の管理・衛生上の観点から、西3期棟2階の区民交流室に設置し、平日を含む終日、区民利用とする。

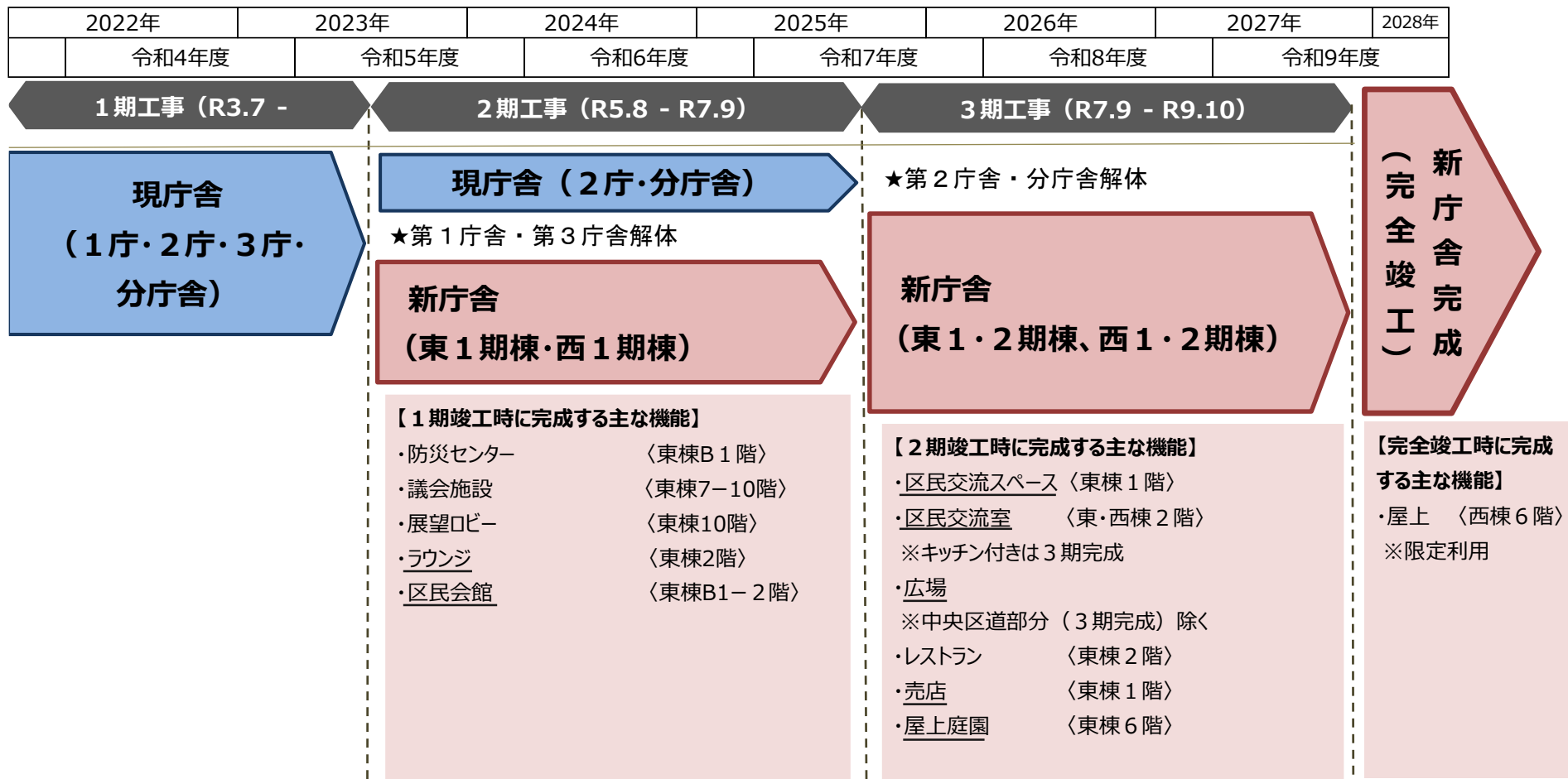
※各区民交流施設に記載の机や椅子はスケール感をわかりやすくするため、レイアウトしています。具体的な什器や備品は今後検討します。

(3) 事業・活動検討に基づき  
区民利用施設の基本方針・目標を  
考えるワールドカフェ

# (3) 事業・活動検討に基づき区民利用施設の基本方針・目標を考えるワールドカフェ

## ■各施設の竣工スケジュール

※各機能の運用開始は、それぞれの準備期間を経た後となります。



※区民会館は先行して令和5年度に竣工します。

他の区民利用施設と共に総合運営を行う令和7年度までは、委託事業者による貸館業務を行います。  
令和7年度からの総合運営計画をイメージして、事業や活動アイデアの記載をお願いします。

## (3) 事業・活動検討に基づき区民利用施設の基本方針・目標を考えるワールドカフェ

### ■目的

事前に頂いた区民利用施設での事業・活動についてのご意見・アイデアから、  
**区民利用施設に望まれる事業・活動の**  
イメージを導きます

事業及び活動計画

- それぞれの事業・活動は誰（団体）が主体的に行うのか  
（例：区、総合運営事業者、市民活動団体、文化団体、個人・・・）
- どのような人が訪れ、どのような活動や交流が生まれて欲しいか



事業・活動のイメージから  
**区民利用施設の基本方針・目標を**  
**定めるためのキーワード**  
を考えます

基本方針・目標

# (3) 事業・活動検討に基づき区民利用施設の基本方針・目標を考えるワールドカフェ

## ■各委員からいただいた事業・活動等のまとめ（抜粋）

### ●全体のコンセプト

- ・検討会提案書の内容を引き継ぐ
- ・基本構想の「区民自治と協働・交流の拠点としての庁舎」というテーマをまず共有したい
- ・実験的な運用で場を育てる
- ・寄りたくなる、散歩したくなる、サードプレイス
- ・コミュニティが生まれる
- ・訪れた人が多様に利活用できる自分たちを表現するステージ

### ●区民交流室

- ・多種多様な団体がある程度シェアして使えるような運用
- ・シェアキッチン
- ・団体利用のみとし、個人は区民交流

スペースを使うという区別もあり得

### ●ピロティ・エントランスホール

- ・世田谷そだち/農大ブランドの物産販売
- ・ファーマーズマーケット
- ・区民まつり、せたがや産業フェスタなど
- ・大規模イベント
- ・部活動の発表
- ・ギャラリー利用

### ●区民交流スペース

- ・いくつかのスペースに分ける
- ・区民コンシェルジュ
- ・居場所、滞在できる空間としての整備
- ・シェアキッチン
- ・大学等と地域を考える協働ゼミスペース
- ・公開審査会、公開会議
- ・企画展
- ・幼児が遊べるスペース

### ●ラウンジ

- ・気軽に、ふらっと立ち寄れる
- ・毎日同じ人が座らないように
- ・アーティストインレジデンス、アトリエ空間としての活用

### ●ホール

- ・区独自のチャリティーイベント
- ・小学生から大学生まで参加するワークショップをしてホールで発表
- ・警察署等と連携したセミナー
- ・パフォーマンスの公演会場になる

### ●集会室・練習室

- ・ヨガ教室
- ・PAや大型楽器の設置

### ●東棟屋上庭園

- ・屋上庭園ヨガ
- ・食べられる作物・植物を育てる。
- ・西棟とセットで活動を考えたい
- ・区民と一緒に管理・運営する
- ・学習と実践の場

### ●広場

- ・キッチンカー
  - ・夏季の子ども用ビニールプール
  - ・区や区民主催、施設の自主事業など
- 大規模事業を想定する
- ・朝、昼、夕の用途のデフォルトイメージ

### ●複数施設、施設全体

- ・若者の小商い
- ・劇場みたいに使う
- ・新年こどもまつりの雪スロープ

### ●施設外

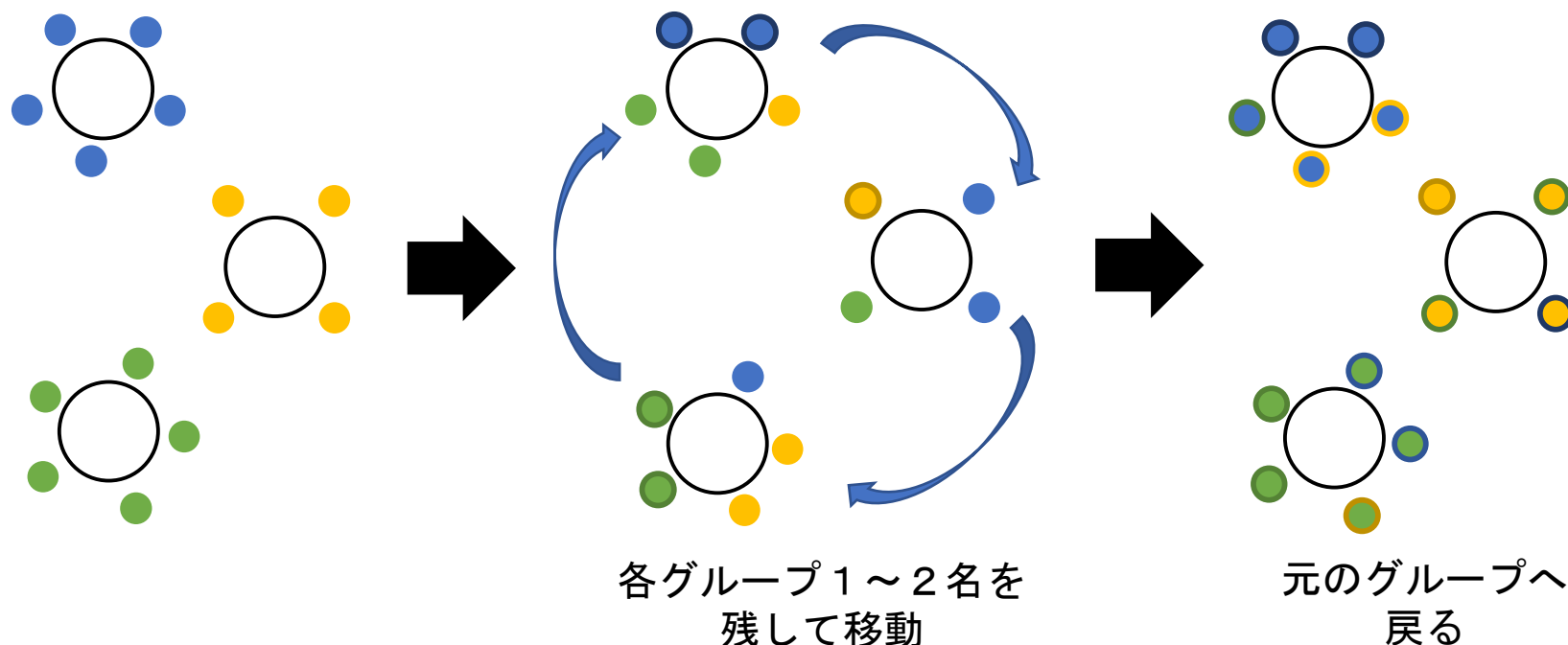
- ・「花手水」「風鈴のれん」等、近隣と美しい風景をつなぐ
- ・家具づくり、植栽の世話等を地域と連携
- ・国士舘大学との連携
- ・近隣学校施設の発表
- ・商店街や歴史的資源、緑道ネットワークを活用したウォーキングルート

### (3) 事業・活動検討に基づき区民利用施設の基本方針・目標を考えるワールドカフェ

#### ■意見交換の手法

⇒今回は、「ワールドカフェ形式」で意見交換をしていただきます。

ワールドカフェ形式は、メンバーの組み合わせを変えながらグループワークを行うことで、参加者全員の意見や知識を集める対話手法です。



### (3) 事業・活動検討に基づき区民利用施設の基本方針・目標を考えるワールドカフェ

#### ■意見交換の流れ

検討時間 (目安)	内容
0 : 20	お題① 事前ワークシートを見てよいと思ったアイデアや、 そこから膨らませたアイデアを出し合う →ここで取り組むべき事業・活動の全体像の検討
～グループ移動～	
0 : 20	お題② お題①に書いてあるアイデアのなかで、区民利用施設にとって特に 大切な取り組みを考える →基幹となる事業・活動の抽出
～元のグループに戻る～	
0 : 20	お題③ お題1・2を踏まえて、区民利用施設で大切な活動を ひとことと言い表すと何かを考えて出し合う →基本目標を考えるためのキーワード抽出
0 : 15	グループ発表 (各グループ5分程度)



# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■意見交換について

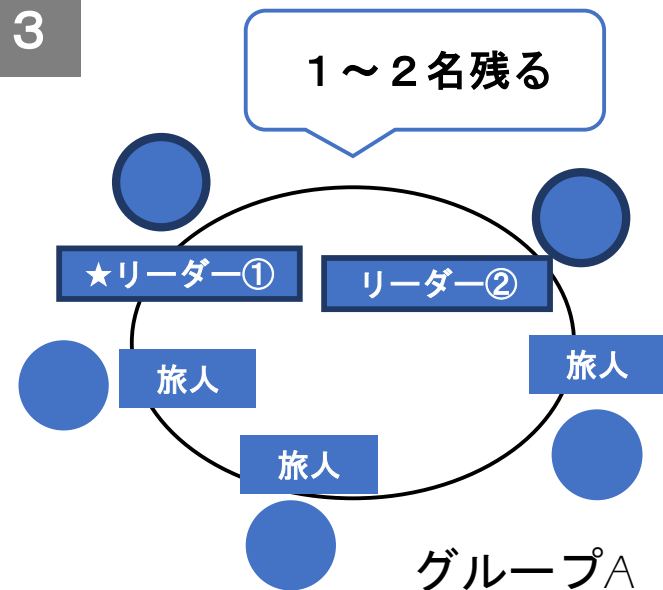
### ラウンド1 お題①

1. グループでお題①について、検討エリアを対象に話し合う
2. ファシリテーターまたはグループのリーダーが意見をグループの検討エリアの欄に書く
3. リーダーを1名～2名残し、他のグループに1～2名ずつ分かれる（旅人）

#### Point

- ファシリテーターとしてシアターワークショップのスタッフを配置します
- ご自身の意見やアイデアを推薦していただいても構いません
- どのような団体が (Who)  
どのように (How) という部分もイメージして、議論を膨らませてください

3



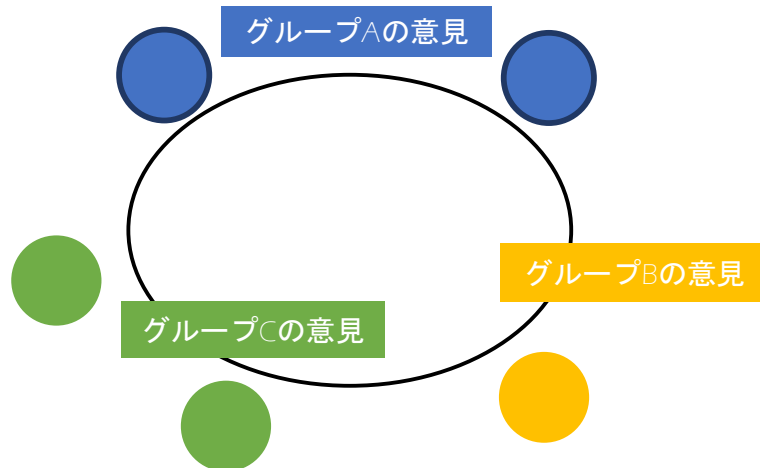
# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■意見交換について

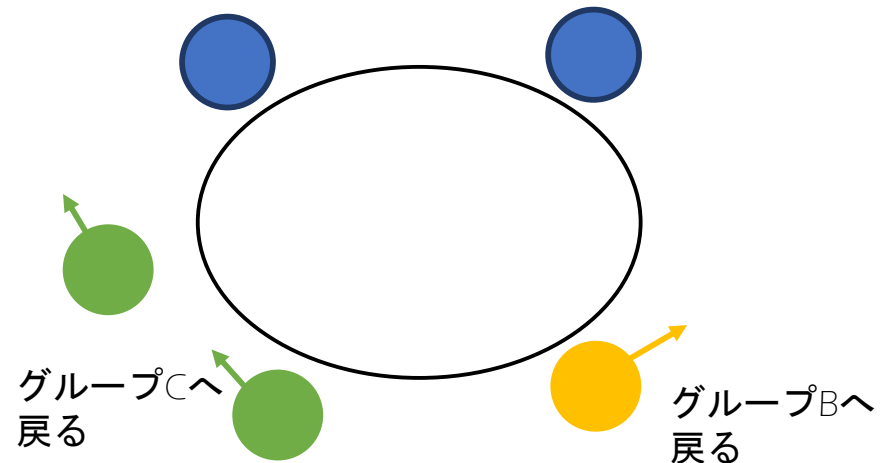
### ラウンド2 お題②

1. 残った1～2名が話し合った内容を移動してきたメンバー（旅人）と共有する。移動してきたメンバー（旅人）は、前にいたグループの内容を共有する
2. お題②についてアイデアを出し合い、模造紙の右側の欄に書く
3. 元のグループに戻る

1



3



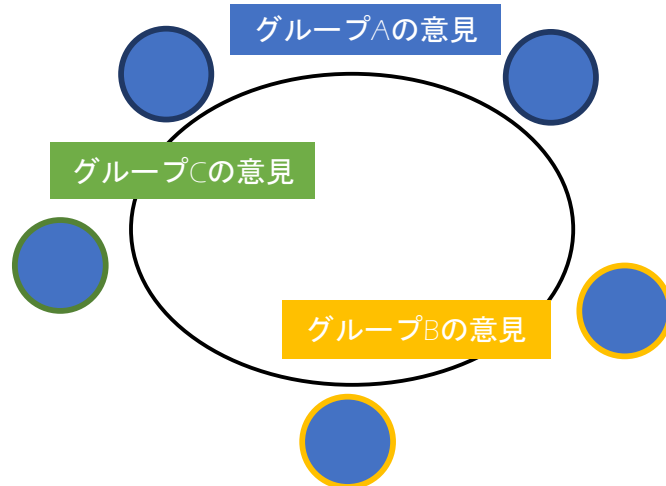
# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■意見交換について

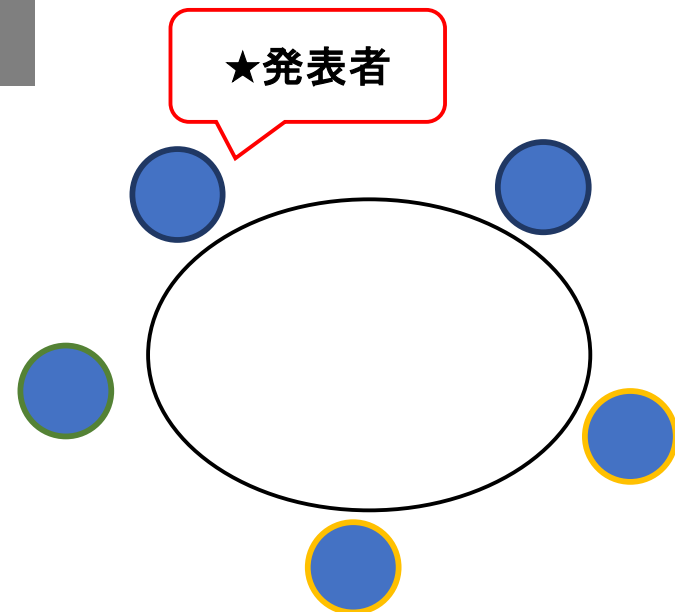
### ラウンド3 お題③

1. シャッフルした際に追加されたアイデアを共有する。  
他のグループに行っていた人は、そこでの話し合いを共有する
2. 共有した内容をもとに、お題③について意見、アイデアを述べ合い、模造紙の上部に書く
3. お題②でグループ移動をしなかった人が内容を発表  
(今回は事前に指名をさせていただいております。)

1



3



# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■意見交換についてのお願い

意見交換に取り組んでいただくにあたり、次の5点にご協力をお願いいたします。

### ①意見を述べる際は簡潔にしましょう

限られた時間で多くの意見を取り入れるため、ご自分の意見は手短かに述べ、皆様が発言できるようにご配慮をお願いします。

### ②意見が相反してもOK

自分の思いとは違った意見が出ても否定したり、無理に意見を統一したりせず、各々の意見を尊重し、議論があった履歴が残るようにしてください。

### ③思いついたら、まず発言してみましょう

「こんなこと言ったら恥ずかしいかな・・・」など考えず、思いついたらまずはなんでも発言してみてください。

### ④席移動は無言で、机上に持ち物を残さないようにしましょう

お題①→②、お題②→③で移動する際、事務局で机と椅子を消毒します。  
少しお待たせしますが、感染拡大防止のため、近くの人との会話はお控えください。  
また、机上に資料を残さずにご移動ください。

### ⑤筆記用具等の貸し借りはしないでください

感染拡大防止のため、委員同士の筆記用具の貸し借りはお控えください。  
事務局で消毒済みの筆記用具をご用意しておりますので、お声がけください。

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■意見交換について

### 〈模造紙イメージ〉Aグループ

お題③ お題1・2から区民利用施設の活動で大切なことを一言で表すと？		
お題① ワークシートで良いと思うアイデア、そこから膨らませたアイデアは？		お題② お題①で特に大切な取組は？
区民交流スペース		
区民交流室		

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■意見交換について

### 〈模造紙イメージ〉Bグループ

お題③ お題1・2から区民利用施設の活動で大切なことを一言で表すと？	
お題① ワークシートで良いと思うアイデア、そこから膨らませたアイデアは？	
お題② お題①で特に大切な取組は？	
区民会館 ホール	
ラウンジ	
エン スト ラン	
練 習 室 集 会 室	

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■意見交換について

### 〈模造紙イメージ〉(グループ)

お題③ お題1・2から区民利用施設の活動で大切なことを一言で表すと？		
お題① ワークシートで良いと思うアイデア、そこから膨らませたアイデアは？		お題② お題①で特に大切な取組は？
広場・ピロティ		
東棟屋上庭園		

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介 1 社会包摂に主眼を置いた事業・活動

### 可児市文化創造センターala (2002年開館)



#### 事業・活動事例



#### alaまち元気プロジェクト

異なるライフステージ、社会的課題（引きこもり、ひとり親、素行不良、障がい、外国籍など）の個々の課題に対して演劇や音楽を用いたアプローチでのワークショップや作品創りを行い、課題の改善につなげる試みを行っている。

「芸術の殿堂」ではなく、人々の思い出が詰まった「人間の家」として、「つながりを醸成する〈社会包摂型劇場経営〉」を推進している。

#### 施設構成

- ・主劇場 (1019席)
- ・小劇場 (311席)
- ・ワークショップ
- ・ルーム、会議室
- ・演劇、音楽練習室、美術製作室
- ・ギャラリー
- ・レストラン
- ・広場
- ・映像シアター



#### ココロとカラダの健康ひろば 【高齢者の心身機能維持】

60歳以上の方ならどなたでも参加可能。それぞれのペースで無理なく自然に体を動かせる。



#### 日英国際交流事業

##### 【生き辛さからのセーフティネット】

さまざまな家庭環境にある日英の若者を集め、自国で小品を創作発表し、その後、二つを組み合わせ一つの作品として東京と可児で上映した。



# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介2 市民が中心となる運営形態、地域連携

### アオーレ長岡 (2012年開館)



5000人を収容するアリーナ、屋根付き広場、市役所が一体となった全国初の複合型施設。市民活動のための施設としては複数の会議室や多目的室に加え、市民協働センターも設置し、相談窓口を設けている。

#### 施設構成

- ・市役所本庁舎
- ・シアター 49席
- ・アリーナ 2,123㎡
- ・長岡花火情報室
- ・ナカドマ 2,250㎡
- ・会議室、多目的室 (屋根付き広場)
- ・市民協働センター
- ・市民交流ホール

### 事業・活動事例



#### NPO法人ながおか未来創造ネットワーク

##### 【運営をNPOに委託】

利用する市民の視点に立ち、より自由度の高い運営を実現するため、市民を中心としたメンバーによって構成されたNPO法人に運営を委託している。

#### 周辺地域との連携

ハロウィンやクリスマスイルミネーション等、周辺商店街との一体感を演出する装飾や、回遊性向上のためイベント来場者へのクーポン付きマップを配布する等の取り組みを行っている。



#### コミュニティコンサート

##### 【さまざまな場所での事業】

議場を会場にした、東京フィルハーモニー管弦楽団による演奏会。その他施設内の様々な場所を会場にイベントを実施。



# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介3 市民協働の推進、市政（区政）を伝えるイベント

### 横浜市役所（2020年開館）



本庁舎の1階、2階部分にアトリウムや市民協働活動センター、飲食店等を複合している。

多様なイベントやセレモニーに対応するアトリウムは、通常時はパブリックスペースとして開放されている。

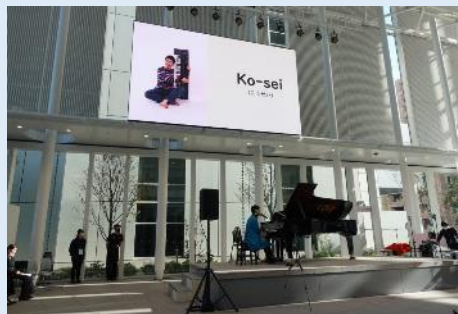
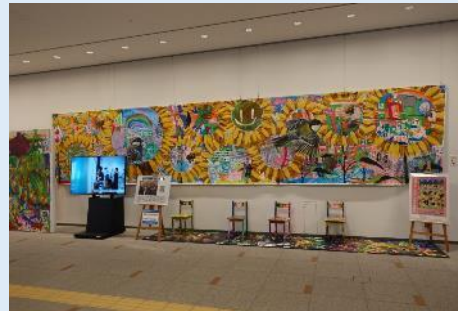
#### 施設構成

- ・横浜市役所
- ・アトリウム 545.3㎡
- ・市民協働推進センター
- ・展示スペース

#### ・商業施設

- (飲食店、スーパー
- マーケット等)

### 事業・活動事例



### 障害者週間啓発 チャレンジドweekフェス inYOKOHAMA 2021 【市施策の周知】

障がいのある方による巨大壁画の展示やピアノコンサートを「障がい者週間」に実施。市民を主役に、市の取り組みに関連したイベントを施設全体を活用。



### 市民協働推進センター 【市とNPOの協働】

横浜をより良くしたい地域団体・NPO・企業・大学・市民等と行政が重なり合う場として設置。



### 芝生deあそぼう 【親子の遊び場づくり】

人工芝を敷設し、ハンモックやカホン、ボールプール等を設置して子どもたちが自由に遊べる空間とした。

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介 4-1 市民参加型事業

### 伝承ホール寺子屋 カブキ踊り 『渋谷金丸伝説』 (渋谷区文化総合センター大和田)



平成22(2010)年の開館以来、自主事業の柱として上演を続けている、渋谷の英雄金丸の伝説を“カブキ踊り”で描く公演。

・新たな〈伝統藝能の形〉、区民の〈藝能体験〉習熟度を発表する場。



令和2(2020)年度はWITHコロナ版に時短凝縮した舞台をつくり、区民80人が「渋谷カブキ音頭」動画での出演、共演となった。

### 県民・市民参加型ミュージカル 「樺の記憶・蓮のトキメキ」 (あきた芸術劇場ミルハス：秋田県秋田市)



2022年9月にグランドオープンを迎えるあきた芸術劇場ミルハスの主催公演。2023年1月上演予定。公募によって選出された県民、市民参加のミュージカル。秋田県民会館が誕生した昭和30年代から今日に至るまで、音楽などの芸術を通し、三世代にわたり県民会館に親しんできた家族の壮大な物語を描く。脚本家、演出家、音楽監督は県内在住や出身のプロが務める。

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介4-2 親子、子ども向け事業

### こどものためのバレエ劇場『ペンギン・カフェ』 (新国立劇場)



こどものためのバレエ劇場は、次世代を担う子どもたちのために新国立劇場毎年開催している事業。2022年は振付家デビッド・ビントレーの代表作を上演。環境問題をテーマとした作品で、上演の前には専門家による子ども向けトークショーを実施し、子どもたちが作品のテーマについて考えるきっかけとなることを目指す。

### 憧れのお仕事ワークショップ (さいき城山桜ホール：大分県佐伯市)



ミュージカル俳優と動画クリエイター、2つの「お仕事」を体験できるワークショップ。ミュージカル編は第一線で活躍するプロのミュージカル俳優による講座。動画クリエイター編では動画編集について学ぶと同時に、劇場とそこで働くスタッフをテーマに動画制作をすることで、子どもたちに文化芸術や劇場への関心を持ってもらう。

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介 4-3 文化×健康づくりワークショップ

### 誤嚥性肺炎防止のためのヴォイストレーニング (ふじみ野市音楽家協会)



誤嚥（食べ物や唾液が気道に入ること）がきっかけとなり起こる肺炎を防止するため、高齢者を対象にプロの音楽家が舌や口を鍛えることのできるヴォイストレーニングをレクチャーする。

### ダンサーによるからだ講座 (YCC代々木八幡コミュニティセンター・東京都渋谷区)



コンテンポラリーダンサーとして活動する講師による講座。ダンサーとしての身体への向き合い方を、日常にも役立つ講座として紹介する。自分の身体に新たな視点で向き合うきっかけとなる。自分の身体、姿勢に関心のある高齢者からダンスに興味のある若者まで、幅広い年齢層が集まる講座。

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介 4-4 障がい者向け事業

### パーキンソン病患者のための ダンス・プログラム

(彩の国さいたま芸術劇場：埼玉県)



障害のある方が、音楽にのって、ダンサーのように身体で表現する喜びを味わうことのできるワークショップ。2020年度からはオンラインで開講中。

### 音と光の動物園

(東京藝術大学COI拠点インクルーシブアーツ研究室)



発達障害のある子どもを対象としたワークショップとコンサート。ワークショップで作ったペーパークラフトが、コンサートでは映像作品となって演奏と連動する、インタラクティブな事業。

### 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール「文化芸術×共生社会プロジェクト」

湖南ダンスカンパニー×糸賀一雄記念賞音楽祭ユニット公演『音と身体で綴る叙情詩 湖』

(滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール：滋賀県)



湖南ダンスカンパニーは、滋賀県湖南圏域に住む障害のある人と福祉施設のスタッフ、プロのアーティストと一緒に踊り舞台をつくるダンスグループ。これまでにプロの音楽家とのコラボレーションや、パリ公演も実施。

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介 4-5 アウトリーチ事業

### おでかけアリオス

(いわき芸術文化交流館アリオス：福島県いわき市)



アーティストと一緒に市内の小中学校を訪れ、本物の芸術に間近で接する機会を提供している事業。



いわき市出身もしくは在住のアーティストといわきアリオススタッフが協議を重ねながら、オリジナルの「おでかけアリオス」プログラムを構築する研修プロジェクトを、2009年から立ち上げた。より子どもたちに寄り添い、地域の特色を取り入れた内容の「おでかけアリオス」を実施している。

### コミュニケーション教育

・非認知能力向上のための取組み  
(兵庫県豊岡市)



小中学校の全学年で日常の学習、生活におけるコミュニケーション教育の充実を図っている。

小学校6年生と中学校1年生には、演劇的手法を取り入れた授業を実施するとともに、プロ講師を招聘して授業公開および協議会を行う。



モデル校では、小学校低学年を対象に非認知能力向上を目的とした演劇ワークショップを開催。

# (3) 基本方針・目標・望まれる事業・活動についての意見交換

## ■事例紹介 4-6 地域・商店街との連携

「地域とつくる舞台」シリーズ  
いたみ・まちなか劇場『味わう舞台Vol.2』  
(AI・HALL (伊丹市立演劇ホール) : 兵庫県伊丹市)



アイホールの2008年度からの企画で、アーティストが、地域の人々と一緒に舞台作品を創作するプロジェクト。劇場と舞台芸術を核とした地域コミュニティ形成の第一歩となることを目指している。飲食店に演者が出向き、来場者に食事と公演を提供する。

## ストレンジシード静岡 (静岡県静岡市)



静岡市「まちは劇場」プロジェクトのひとつとして、毎年ゴールデンウィークに実施されるフェスティバル。演劇やダンス等のパフォーマンスを、公園や市役所、路上等のオープンな空間で上演する。出演者は東京や大阪、名古屋等の大都市圏を中心に、地方で活動する方まで、幅広いアーティストが出演する。



## (4) 第1回ワークショップ<sup>o</sup>検討内容

# (4) 第1回ワークショップの検討内容

## ■検討委員会とワークショップについて

### 検討委員会

7月

第1回

- ・ 検討委員会の役割について
- ・ 前提条件、検討経緯について
- ・ **基本方針・目標**についての意見交換

8月

第2回

- ・ 区民利用施設の事業・活動検討  
【ワールドカフェ】  
(区民利用施設の**基本方針・目標**、  
望まれる**事業・活動**について)
- ・ 第1回ワークショップの検討内容について

第1回ワークショップ (9月)

新しい施設でやりたい  
**事業・活動**を考える

10月

第3回

- ・ 第1回ワークショップの結果報告
- ・ **基本方針・目標** (案) について
- ・ **利用規則**の基本的な考え方について
- ・ 第2回ワークショップの検討内容について
- ・ アドバイザー栗栖良依氏の参加 (予定)

第2回ワークショップ (11月)

幅広い利用に対応  
できる**ルール**を考える

12月

第4回

- ・ 第2回ワークショップの結果報告
- ・ **事業・活動計画** (案) について
- ・ 第3回ワークショップの検討内容について

第3回ワークショップ (1月)

新施設の**区民参加**を  
考える

3月

第5回

- ・ 第3回ワークショップの結果報告
- ・ **総合運営計画** (案) について

関連・反映する  
総合運営計画



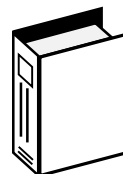
基本方針・目標



事業及び活動計画  
(広報・規則等含む)



組織運営計画



総合運営計画 (案)

# (4) 第1回ワークショップの検討内容

## ■全3回のワークショップのテーマについて

回数	時期	テーマ	総合運営計画
第1回	令和4年 9月11日	<b>新施設でやりたい事業・活動を考えよう</b> ...現在の施設計画をもとに、新しい施設（区民会館、区民交流スペース、広場、屋上）でやりたい事業・活動を考える	事業及び活動計画 (広報・規則等含む)
第2回	11月5日	<b>幅広い利用に対応できるルールを考えよう</b> ...第1回での意見を受け、それらの利用に対応できる施設のルール（貸出区分、予約方法、飲食ルールなど）を考える	事業及び活動計画 (広報・規則等含む)
第3回	1月22日	<b>新施設の区民参加を考えよう</b> ...区民会館開館後や全体開業までの間、全体開業後、区民の方々がどのように施設に関わりたいかを考える	組織運営計画

※場所は全3回世田谷区役所 第三庁舎3階ブライトホール

# (4) 第1回ワークショップの検討内容

## ■第1回ワークショップについて

①テーマ「新しい施設でやりたい事業・活動を考えよう」

②ワークショップの流れ（案）

### ワークショップの流れ（全120分）

#### 説明【約25分】

- ・ 区民利用施設概要について（諸室構成、検討範囲等）
- ・ 区民会館の利用状況について
- ・ 区内の市民活動、緑化活動の事例紹介
- ・ テーマ、ワークショップの進め方について 等

#### テーマについてグループワーク【約65分】

- ・ 個人でのアイデア出し
- ・ グループで考える、整理する

#### 発表【約20分】 ※各グループ5分程度

#### 次回予告、なんでもアンケート記入等【10分】※

※ワークショップの感想や言い足りなかったことを書いていただくためのアンケート。  
一つ一つにシアターワークショップが回答を作成し、区にも確認をいただいた上で、次回のワークショップで参加者に配布します。

# (4) 第1回ワークショップの検討内容

## ■第1回ワークショップについて

### ③グループワークの模造紙イメージ

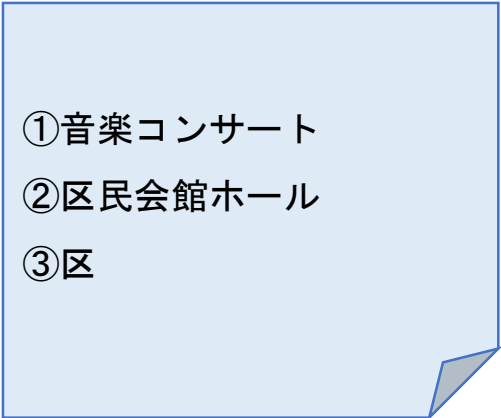
	春(3~5月)	夏(6~8月)	秋(9~11月)	冬(12~2月)	通年
区民会館					
区民交流スペース	<p>①場所ごとに意見をまとめてグルーピングをします 2施設以上連携する場合は、主に使う会場のマスに付箋を貼ります</p>				
ピロティ広場	<p>②グルーピングのタイトル(場所)を記入します</p>				
区民交流室					
屋上庭園					

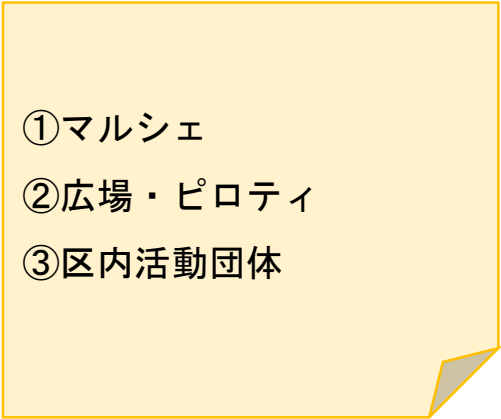
# (4) 第1回ワークショップの検討内容

## ■第1回ワークショップについて

### ④グループワークで書いていただく付箋の記入イメージ

記入例

- 
- ①音楽コンサート
  - ②区民会館ホール
  - ③区

- 
- ①マルシェ
  - ②広場・ピロティ
  - ③区内活動団体

お配りするメモに下記の3点をご記入いただきます。

#### ①やりたい事業・活動内容

(例: 「ダンス練習」、「コンサート」、「展示」、「会議」  
「マルシェ」など)

#### ②使う部屋・場所

(例: 「ホール」、「練習室」、「区民交流スペース」、  
「広場」、「ピロティ」など)

#### ③主催者

(例: 「〇〇の会」、「区内活動団体」、「区」、「運営者」  
など)

# (4) 第1回ワークショップの検討内容

## ■傍聴のお願い

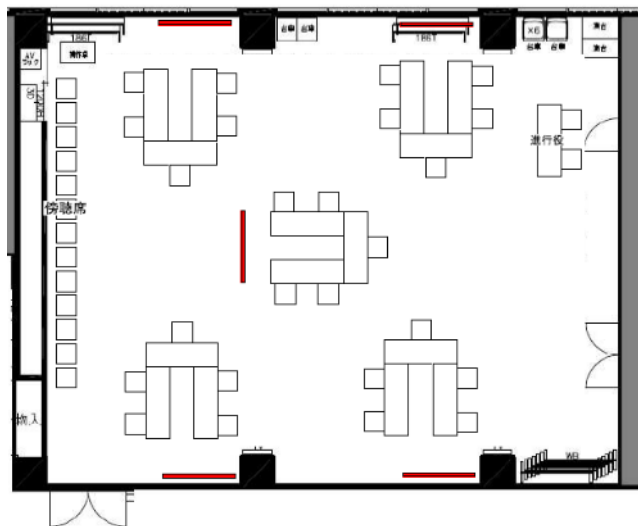
傍聴席を設けますので、ぜひご参加ください

### 第1回 ワークショップ

日時：令和4年9月11日（日）14時～16時

※開場13時30分

場所：世田谷区役所 第三庁舎3階 ブライトホール



5人×5グループの  
計25名が参加します

入退館の事前申請を行いますので、  
出席される場合は  
8月26日（金）までに  
事務局にご連絡ください

## (5) 今後のスケジュール



## (5) 今後のスケジュール

### ■第3回検討委員会について

日時：令和4（2022）年10月下旬

会場：世田谷区役所もしくは梅丘パークホール

時間：19：00～21：00（予定）

議題：

- ・ 第1回ワークショップの結果報告
- ・ 基本方針・目標（案）について
- ・ 利用規則の基本的な考え方について
- ・ 第2回ワークショップの検討内容について
- ・ アドバイザー栗栖良依（くりすよしえ）氏の参加（予定）※

※第1回検討委員会告知（第2回参加予定）から変更